

地盤品質判定士会 一般社団法人化計画骨子

地盤品質判定士会

1. 背景と目的

近年、行政や一般市民の方への判定士の知名度が上がってきており、判定士への依頼や期待も大きくなってきている。特に、地方自治体などから、市民への啓発活動の一環として講演会や相談会などへの協力要請も増えてきている。しかしながら、本判定士会は法人格を有していないために、これら地方自治体などからの協力要請を引き受けられない事案も増えているのが実情である。

そこで、判定士会としてはこれらの協力要請に応えるために早急に法人格を取得することを目指している。法人化取得後は、多くの協力要請・業務に応えることで、判定士制度の普及に役立つばかりでなく、判定士会の維持経営にも役立つものと考えている。

2. 法人化のイメージ

(名称)一般社団法人 地盤品質判定士会※1)

(目的)地盤品質判定士および地盤品質判定士補の業務を補するとともに、同資格者の技術力向上ならびに知名度向上を目的として、以下の事業を行う。

- 1.地盤品質判定業務
- 2.地盤品質判定業務の斡旋
- 3.〇〇ほか
- 4.前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

(所在地)東京都文京区(地盤工学会内)

(設立時組織案)

早期に法人格の取得を目指すため、設立時の組織は、社員(2名)、理事(3名)、監事(1名)からなる必要最小限な組織とする。

3. 法人格取得のための事務的費用の概算※2)

- ・定款認証費(公証人手数料)5万円+登録免許税6万円余+証明書類取得費≒12万円
- ・行政書士に相談・依頼する場合:10万円~15万円

4. 法人格取得までのスケジュール案

来年4月の法人化を目指し、今年度のスケジュール案は下表に示す通り。

判定士会では、既に法人化取得への活動の承認を得るための「法人化タスクフォース(TF)」と事務手続きを進めるための「法人化準備委員会」を立ち上げて、既に議論を進めてきている。今後は、両組織を活用して法人化のための事務・調整を進めることを考えている。また、地盤品質判定士協議会と地盤工学会とは緊密に連携を図る。

名称	項目	2019年度												2020年度					
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6			
法人化タスクフォース(TF)	法人化の必要性検討	■																	
	法人の形検討	■																	
	サービス(事業)検討			■															
法人化準備委員会	他機関と調整					■													
	定款検討					■													
	登録書類作成												■						
	総会計画												■						
一般社団法人判定士会	登録手続き												■						
	法人活動開始												■			4/1設立			
	理事会															●			
	総会																●		
関連機関	判定士会幹事会	4/9		6/16	7/9			10/8		12/10		2/18							
	JAGE監理委員会					8/1				12/25		2/下							
	JAGE理事会		メール						11/29				3/中						
	JGS理事会	書	会	書	会			会	書	会	書	会	書	会	書	会	書		

**【注釈】**

- ※1) 現行の地盤品質判定士会から一般社団法人 地盤品質判定士会(仮称)への移行に当たっては、定款、組織、会費、会員案などについて準備委員会にて検討を進めることとしています。
- ※2) 法人格取得のための事務的費用は、地盤品質判定士会がこれまでの活動で得た収入(広告収入, セミナー・講習会収入)から支出する予定にしております。